



# サーバリックス(子宮頸がん予防ワクチン)を 接種した後の失神と 痛みに対する注意について

接種を受けた方・保護者の方へ

接種後に体調の変化があった場合には、すぐに医師に相談してください。

## ●失神について

接種後にめまいやふらつき、失神などが起こることがあります。  
転倒してけがをしないように、次の3つの注意事項を守ってください。

**1** 接種後に診察室から待合室などへ  
移動するときには、  
スタッフや保護者の方に  
腕をもって付き添ってもらってください。



**2** 接種後30分間程度は、  
背もたれや肘かけのあるイスなど、  
体重を預けられるような場所で  
待っててください。



**3** 待っている間は、  
なるべく立ち上がることを避け、  
座っててください。

気分が悪くなったり、めまいを感じたら、転倒しないようにイスにもたれかかるか、  
しゃがむか横になって、すぐにスタッフや医師に知らせてください。

お名前

様

接種時刻

午前

午後

時

分

午前

午後

時

分

まで座っていきましょう。

グラクソ・スミスクライン株式会社



## 注射後にふらつきや失神が起こる理由

- 注射を打ったときの痛み、恐怖、興奮などによる刺激が脳神経のひとつである迷走神経を介して中枢に伝わり、心拍数が減ったり、血圧が下がったりすることがあります。そのため、気分が悪くなったり、めまいやふらつき、失神などが起こったりします。これは、血管迷走神経反射とよばれ、多くの場合これが原因となり注射後の失神が起こると考えられています。



## ● 痛みについて

接種後に、注射した部位に限らない激しい痛み（筋肉痛、関節痛、皮膚の痛みなど）、しびれ、脱力などが起こり、長くつづくことがあります。このような症状が起こった場合には適切な診療が可能な医療機関を受診いただくことが必要ですので、医師にご相談ください。

接種医療機関名

